

## 『運動と勉強の両立』をめざして

イギリスに「鉄は熱いうちに鍛えよ」ということわざがあります。

意味…鉄は熱して熱いうちに鍛えるように、人も純粋な気持ちを失わない若いうちに心身を鍛練(たんれん)すべきである。転じて、物事を行うにはそれに適切な時機を失ってはいけない。

小学生から中学生の義務教育9年間に、心身を鍛練することは、その後の将来にも大きく関わってきます。

昭和52年の創立から、本校教育の大きな柱である「運動と勉強の両立」。勉強によって、激しく変化する世の中をたくましく生き抜くために必要な「考える力」を鍛えます。また、運動によって、「協力・忍耐・礼儀・責任・奉仕・感謝・努力等」の集団生活に必要な力を鍛えます。

また、「両立」は調和という意味です。どちらにも極端な片寄りがあってははいけません。

本校は、これからも「運動と勉強の両立」をめざします。



## 自分らしく『学習発表会』



自分の考えや思いを人前で堂々と伝える力や、学んだことを聴いている人たちに分かりやすく発表する力を、一人一人の子どもたちが思う存分発揮した「学習発表会」が、11月27日(水)に行われました。参観者の皆様が、発表中は静かに、しかも温かいまなざしで見守ってくださったおかげで、子どもたちも発表に集中することができたようです。ご協力に感謝いたします。

